

私たちは「心をこめてお客様の家まもり」に徹します。どんな事でもお問合わせ下さい!

秋らしい風が吹き、身体にやさしい季節となりました。お客様宅にお伺いして話をする中で「お陰様で変わりなく過ごせています」と聞くとホッと安堵します。夏の疲れが出たりする今頃、どうぞケガや健康にご注意下さい。

7月に開催しました「七夕コンサート」は「あけみちゃん元気倶楽部」の第1回の催しでした。次の2回目は、今後長寿社会になっていく上で、私達が安心して生活ができるにはどうすればいいのか? 病気やケガをしたり、又 介護を受けるかもしれない。そうなる前に聞いて役に立つ人生設計のたて方のお話を聞く企画にしました。講師の方にはわかりやすく、いざと言う時に参考になる身近なケースを例にして話していただきます。

この「あけみちゃん元気倶楽部」の主旨は、毎日元気で楽しく過ごしたいと思っている人達にご参加していただく倶楽部です。色々な話を聞いて、よく考え、豊かな心をもって安心して生きていきたいものです。

是非とも「あけみちゃん」と一緒にこの元気倶楽部にご参加下さいませんか?**ただいま倶楽部の部員さんを募集中!**お申し込みは、リフォームセンター塚本(075-392-0464)までご連絡下さい。



つかもとあけみ

第2回 あけみちゃん元気倶楽部主催

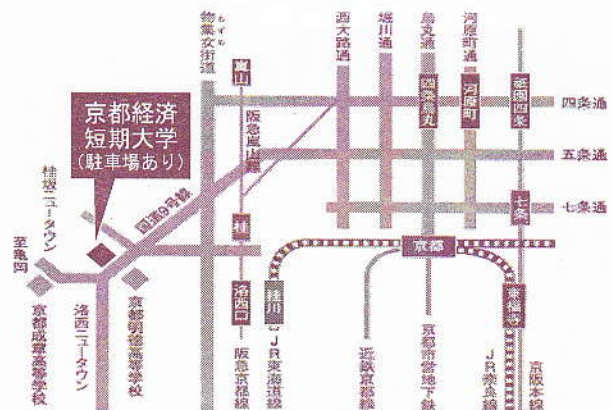
今からでも間に合います!

## あなたの人生設計は何色ですか?

秋の一日を経短キャンパスで、学生気分になって楽しんでみませんか。

日 時: 10月11日(日) 午後1時30分~3時まで  
場 所: 京都経済短期大学 1Fゼミ室 (Pあり)  
京都市西京区大枝東長町3-1 (TEL 075-331-3159)  
講 師: 株式会社 京都インシュアランス  
代表取締役 竹村泰造さん

参加費用: 無 料  
参加方法: まずはリフォームセンター塚本まで  
お電話下さい。(075-392-0464)



【主な交通機関】

阪急「桂」駅東口より京都市営バス約10分「国道中山」下車すぐ  
阪急「桂」駅西口より京都市営バス約8分「京都明徳高校前」下車、徒歩5分  
JR「京都」駅(C5)より京都市営バス約40分「国道中山」下車すぐ

京都経済短期大学  
2009年度  
秋華祭

日 程: 2009年10月24日(土)~25日(日)  
\*阪急桂駅東口(エミナース経由)から無料送迎バスあります!

吉本お笑いライブ  
10月25日(日) 12:40~13:40

ゲスト: アジアン・バッフォー吾郎・ゴールドハンマー

<24日の主なイベント>

バンドライブ、ダンスショー、フードファイト、  
Mr.レディ・Msダンディ、世界の踊り

<25日の主なイベント>

カラオケ大会、○×クイズ、  
劇的★ビューティーコロシウム

\*2日間を通じて、けいたん大茶会を開催します。



# ちょっと見て見て!

## ① こんなにきれいになりました!!



### ◀ 京都成章高等学校

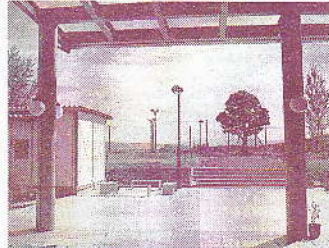
玄関前タイル貼り替え工事

築年数が経って、汚れが目立ちリニューアル工事をされました。明るく玄関が広く感じられます。

### ▶ 京都経済短期大学

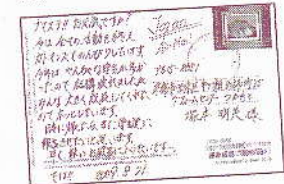
ピロティ、タイル貼り工事

施工前はタイルが半分位貼ってありました。階段まで貼り、奥行き感ができました。



## ② ネパールからの手紙

京都経済短期大学の藤原先生から頂きました!



(つかもとあけみはネパール支援を応援しております。)

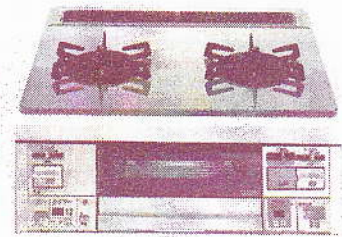
あけみちゃんがブログを始めました。遊びに来てね★

世話好きおばさんのブログ

検索

<http://blog.livedoor.jp/akemichan0321/>

## 新製品のお知らせ



▲ システムキッチン用2口ガスコンロ (ハーマン製)  
簡単、安心で家族が少ないご家庭に最適です。  
(取りかえだけでもOK)

## あけみちゃんのひとくちアドバイス



お天気のいい晴れた日は押入れや流し台の扉を開けましょう。  
いい風を取り込む事でカビの発生等を防げます。

## 読者の声



いつもニユースレターを読んで下さっている道子さんのお便りを紹介します。(皆様もよかったですらお便り下さいね)

台所に立つとふと口をついて出てくる歌があります。

〈隣組〉

一 とんとんとんからりと隣組

格子を開ければ顔なじみ

回して頂だい 回覧板

知らせられたり知らせたり

二 とんとんとんからりと隣組

あれこれ面倒みそ 醤油

ごはんの炊き方垣根越し

教えられたり教えたり



5才の頃の道子さんの写真です。なつかしいね。

『これは昭和十五年に制定された「隣組」組織の歌で国家から押しつけられた歌だという人もいますが、心が弾む幸福な歌だった』と何かの本で読んだことがありました。この翌年の昭和十六年に戦争がはじまったのですね。戦後生まれの私がこの歌を諳んじていて、なぜか懐かしい気持ちになるのがとても不思議ですが、それは間違いなく母です。

母がやはり台所でロズさんでいたのを子供だった私が覚えてしまっていたのでしようね。出征した父の無事を祈りながら、必死で生き抜いた若き日の母の姿が偲ばれます。

今では住宅事情もすっかり変わり、回覧板こそありませんが、手渡しして世間話等をして帰ることなど殆どなくなっているのではないのでしょうか。お互いのプライバシーを尊重するのは今も昔も変わらず大切にせねばならないことです。が、人と人とのコミュニケーションが希薄になって来ていることは否めません。

私の住む町も高齢化してきました。安心して暮らせるよう、せめてご近所同士、声かけあって行けたらと願っています。

お客様の皆様へ 施工させて頂いた箇所に不具合が生じた時には、どんな小さな事でもご連絡下さい。すぐにお伺いします!

♥ どんな時にも素直な心と感謝する心を持ちたいものです  
今回も最後までお読み頂きありがとうございました